特集2

差動インターフェースを手軽に使う

数百Mbps通信に低コストFPGAを活用する

デバイスの記事　ボードの記事

差動インターフェースというと，数Gbpsの高速伝送というイメージを持つ方もいるようです．しかし，実際には数百Mbps程度の速度でもよく使われています．また，1チャネルだけで高速に通信するよりも，複数チャネルを使ってほどほどの速度で通信したほうが設計・製造の容易性やコストの点で優位なケースが多いようです．数百Mbpsの速度であれば，低コストFPGAを使うことができます．Gbps伝送のような設計の難しさもありません．そして，差動インターフェースが持つさまざまなメリットを享受できます．本特集では，おもに低コストFPGAで差動インターフェースを活用するための技術について解説します．